皆楽祭2009
フォトレポート

三千人が沸いた二日間

〝Linkage〟という言葉を覚えているでしょうか。

秋も深まってきた 11 月、多くの学生が努力と苦労を重ねて準備し、そして大きな期待が寄せられた 3 日間がありました。皆楽祭の今年のテーマは Linkage。詫間電波高専と統合されたこの年、たくさんの人とのつながりを意識した文化祭を目指してつけられたものです。

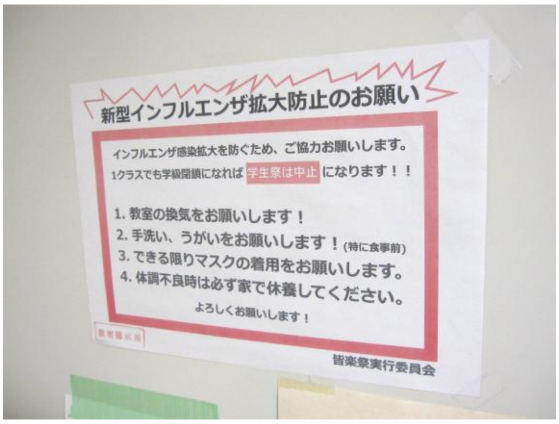
一般公開 2 日間を含むすべての日程は 3 日間。この間の一般の来場者は実に 3 千人にも及びます。この熱気に満ちた 3 日間を、豊富な写真を紹介しながら振り返りましょう！

目に見えない脅威

「学級閉鎖 1 クラスで皆楽祭は中止」

クラスの模擬店や展示の準備も終盤を迎えたであろう 10 月下旬、衝撃的な内容の張り紙が教室に掲示されたことを覚えている人は多いでしょう。学校が皆楽祭にゴーサインを出すための条件は、本番前日まで学級閉鎖が出ないという非常に厳しいものでした。世間で騒がれている新型インフルエンザの存在をはっきりと実感したこの瞬間、すでに詫間キャンパスの電波祭は中止が決定。皆楽祭の運営を担当していた本部役員の間でも、中止を覚悟する空気さえあったほどです。

幸い中止に追い込まれることはなかったものの、2009 年の皆楽祭はこうした不安の中で幕を開けました。



▲皆楽祭の中止がささやかれたのは初の事態

11月6日(金)
ひたすら準備＋前夜祭

インフルエンザの脅威を乗り越え、何とか迎えた 11 月 6 日。この日はとにかく準備の一日。校内に機材を運び込む自動車が多く出入りし、軒を連ねる模擬店のテントが雰囲気を高めていきます。

▲まだまだ、準備はこれからです。

▲商店街へ宣伝部隊が出発

時を同じくして、商店街に向けて仮装行列の一団が出発。きぐるみで仮装した学生たちが、商店街の人々に皆楽祭を紹介します。

▲何の脈絡もない仮装の組み合わせは注目の的です！

この日の夕方、模擬店の準備が整いようやく一息ついたころから皆楽祭の学生向けイベント第一弾、前夜祭が始まりました。前夜祭は学生のみに公開する体育館イベント。ライブやなりきりムービースター、先生出演の人気企画など、例年以上の興奮に満ちた４時間でした！

▲女装「綺麗なお姉さんは好きですか?(笑)」の一コマ。
今年は浴衣での参加が目立ちました。

▲人気企画の先生クイズ。

実はこの先生クイズ、今年は少し問題の傾向が違っていたのが特徴です！先生方の惜しみない協力で今年も盛り上がりました！少しキワドイ解答が許されるのも、この前夜祭ならではの魅力でしょう。

なりきりムービースターでは４組のグループが対決。映画のワンシーンを忠実に再現するグループもあれば、凝りに凝ったネタで笑いをとるグループもあって、飽きさせない展開が続きました！

そして前夜祭のトリ飾ったのが毎年恒例のBMX。この自転車のパフォーマンスは何度見てもスゴイ。スピーディーなのに、どこか繊細。言葉を失って見入ってしまう瞬間があります。

▲毎年恒例 BMX

11月7日(土)
一般公開スタート

６日の前夜祭で幕を開けた皆楽祭。その翌日、一般のお客さんも巻き込んでその盛り上がりはピークへと向かいました。この日はなんと朝から雲ひとつない晴天。皆楽祭の３日間の天気は晴れないというのが数年前からの定説でしたが、今年で見事にその悪しき伝統が断ち切られました！

この日からは模擬店の営業もスタート。この日まで時間をかけて準備してきたそれぞれの模擬店から、威勢のいい客引きの声が校内に響き渡ります。野外ステージでは、ブラスバンド部の定期演奏会を皮切りに早食いなどの企画が展開され、皆楽祭独特の雰囲気が醸し出されました。

▲快晴の朝、野外ステージでは
最終調整が行われています。

▲校内は多くのお客さんでにぎわいました。

▲体育館ではサイエンスフェスタが開催。

▲茶道部のお茶会には校長先生も来られました。

▲野外ステージでは様々な企画が注目を集めます！

本夜祭
盛り上がりは頂点へ

７日の夕方からはいよいよ皆楽祭のメインイベント、本夜祭が始まります。軽音楽部の熱いライブ、本部役員が総力を挙げて企画したスポーツマンナンバーワン決定戦といったイベント、そして花火と超豪華景品ビンゴ。本夜祭のすべての魅力は、わずか数ページの記事の中では語りつくせません！今年の本夜祭に来られなかった方はぜひ来年は足を運ぶことをお勧めします。

▲「あなたならどうする？」のワンシーン。
参加者の一言が会場の空気を大きく左右しました。

▲軽音部のライブにも熱が入ります！

▲本夜祭の企画の構成と演出は皆楽祭スタッフの総力の結集。前夜祭以上に密度の高いステージ企画が続きます！

▲スポーツマンナンバーワン決定戦での新競技。
相手の手の甲に固定された風船を叩き落すスポーツチャンバラは、どの勝負も先の読めない熱戦が展開されました！

▲豪華景品のビンゴには今年も大勢のお客さんが来場。今年の目玉商品は最近流行のネットブックでした！

▲皆楽祭名物の秋花火。頭上いっぱいに広がる花火の美しさと迫力は、とても言葉では表せません。これを見るだけでも、本夜祭に来る価値はあるはず！

11月8日(日)
余韻を残しつつ閉幕へ

長かった皆楽祭も、いよいよあと一日を残すのみに。どの年の皆楽祭も、最終日のこの日にはどこか切ない独特の雰囲気が漂います。長かった準備を思えば一瞬だった３日間。「楽しかったけど、名残惜しい。」今年も、そう思える皆楽祭でした！

▲野外ステージは合唱部の定期発表会からスタート。

▲未来のクレーン ROBOTOPS。サイエンスフェスタの一環で株式会社タダノがデモンストレーションを行いました。

▲最後の売り出しで模擬店はにぎわいます。

夕方、模擬店の営業が終了。ついに皆楽祭が幕を閉じました。４ページにわたってドラマティックに過ぎ去った３日間をレポートしましたが、皆さんならどのように振り返りますか？

なお、皆楽祭の最新の情報は Web サイトで見ることができます。この記事のカラー版も公開していますので、ぜひ「皆楽祭」で検索してみてください。

▲また来年も素敵な皆楽祭でありますように！